



足利・名草ふるさと通信

平成21年(2009年)5月15日 発行

編集・発行：足利・名草ふるさと自然塾運営協議会

事務局：足利市役所 産業振興部農務課
〒326-8601 栃木県足利市本城 3-2145
Tel.0284-20-2161 FAX0284-21-0643
E-MAIL: info@ashikaga-nagusa.com
ホームページ: http://www.ashikaga-nagusa.com

主な記事

- ①田んぼの学校参加者募集
- ②ホタル祭り開催

足利・名草ふるさと自然塾体験プログラム

田んぼの学校！参加者募集

名草の美しい里山に抱かれた田んぼの風景の中で、稲作を体験します。

日頃、何気なく食べている「お米」が、どのようにできるのか、自分で育てて体験してみませんか？

日程

◆六月一四日(日)

田植え(昼食をご用意します。また、田植えの後はお風呂に入れます。必要な方は着替えをご用意ください。)

◆七月一九日(日)

田んぼの観察会、草取り、ネイチャーゲーム(昼食のご用意はありません。)

◆十月一八日(日)

稲刈り(昼食をご用意します。また、稲刈りの後はお風呂に入れます。必要な方は着替えをご用意ください。)

※二回目以降のスケジュールは稲の育成状況によって変更になる場合があります。

集合時間

午前九時三十分

集合場所

名草セミナーハウス(名草中町一六一八)

対象

小学生以下の子どもと保護者 四十組

※大人個人の参加も受け付けます

参加費

一組二名まで五千円、三名以上は一名につき千円

※秋に実施予定の収穫祭にて、一組につき5kgのお米を差し上げます。

持ち物(田植えの時)

古靴下(田んぼの中へ入る際のケガ防止のため)、サンダル、汚れてもよい服装、タオル、帽子、軍手、飲み物など

申し込み・問い合わせ

足利・名草ふるさと自然塾運営協議会

(事務局 足利市役所農務課)

電話 ○二八四―二〇―二一六一

受付時間午前八時三十分～午後五時三十分

(土曜日、日曜日を除く)

受付期間五月一五日(金)～六月五日(金)



六月十日(水)～三十日(火) ホタル祭り開催

六月十日(水)から三十日(火)まで、ホタル祭りが行なわれます。闇夜に浮かぶ幻想的なホタルの光に癒されてみませんか?

【問い合わせ】
名草源氏ホタル保存会
(事務局 名草公民館)
☎〇二八四―四一―九九七七

○ホタルの里づくり
名草は「ゲンジホタル」の里です。ホタルの幼虫は、水が豊富に流れている環境の良い河川にのみ生息する生物ですから、ホタルは環境の良し悪しを知らせるバロメーターでもあります。名草地区を流れる名草川やその流域の小河川は、以前ホタルの名所で、特に大型で光の強いゲンジホタルが多く飛んでいました。しかし、河川の汚れから年々ホタル数が減り、光の乱舞が見られ

なくなりました。このため「低毒性の農薬を使い、生活雑排水を自粛し川をきれいにしよう」と水質浄化に対する協力を呼びかけました。そして、自治会、育成会、観光協会などが協力し合い、ホタルの保護に乗り出し、昭和六一年六月に「名草源氏ホタル保存会」(山口与市会長、役員四五名、会員全世帯六五〇戸)を発足しました。その後、ホタルの権威者である理学博士の大場信義先生を招いての学習会をはじめ先進地の視察等をして、ホタルの保護増殖のため山間地の休耕田を利用して人口流水路を造り、カワニナと人工孵化したホタルの幼虫を放流し、小規模ながらホタル保存事業に着手しました。現在このような養殖地が二ヶ所あります。平成元年四月二十九日「名草ホタルの里」が小動物保全地域として環境庁の「ふるさ

といきものの里」に認定され、地域住民の保護活動の展開は尚一層高まってきました。「ふるさといきものの里」認定を記念して、平成元年第一回「名草ホタルまつり」を開催しました。現在、地域ぐるみの水質浄化に対する運動、県土木によるホタルのすみよい河川改修、また看板を立ててホタルの保護の呼びかけ等により、名草川や小河川に自然繁殖したホタルも多くなり、毎年開かれる「ホタルまつり」には近郷をはじめ関東一円から訪れる多くの方々を、数え切れない小さな光の飛び交う幻想的な世界へ誘っています。(名草源治ホタル保存会パンフより)

